

宝塚不登校の会「サポート」 15周年記念 & 2020年3月閉会 記念交流会

学ぶことは 何才からでもできる

植木先生から学ぶ「人生のリ・ハビリテーション」

＜リ・ハビリテーションとは…＞ラテン語の *habilis* という「適した、(人間に) ふさわしい」という形容詞を語源に、再びを表す説頭語“re”をプラス。人間がなんらかの原因で望ましくない状態に陥ったときに、そこから救い出して、再びふさわしい状態に復帰させるという意味

宝塚市の公立中学や米国日本人学校の校長先生もされた、植木進策さん
退職後 65歳から理学療法士の資格取得のため大学進学。現在その資格を活かして現役で
高齢者通所介護事業所：デイサービス スイッチオン伊丹にて、働いておられる 70代！！

【時 間】 2020年 2月18日(火曜) 13:30~15:00

【場 所】 宝塚市美座 2-22-2 宝塚まどか園(図書室)

【対 象】 不登校の親子 20名

【参加費】 ￥300(ただし介助犬育成団体：兵庫介助犬協会に寄付させていただきます)

宝塚不登校の会「サポート」は 2004年に、不登校に悩んだ親が立ち上げたセルフヘルプグループ(当事者団体)。発足時から、宝塚市社協ボランティア活動センター、(特)ひょうごセルフヘルプ支援センターに登録し、宝塚市内で地道に不登校を正しく理解するための講演会などを開催。2011年には「宝塚発：不登校から考える～あなたにつながりたい」を発行し、宝塚市内の図書館に寄贈。この2020年3月末にて、15年の活動を終了致します。

問い合わせ：宝塚市社協ボランティア活動センター

TEL：0797-86-5001

宝塚不登校の会「サポート」主催：フリースペース「スイッチ」事業

